

千葉県福祉ふれあいプラザ介護実習センター相談室では「介護とこころの相談」を開設しています。

みなさんにもっと知って頂こうと思い、広報誌「つむぐ・つむぐ」を発行することになりました。

「つむぐ」は、「紡ぐ」で細い繊維を束ねて形のある糸にするという意味と、「紬ぐ」で縦糸と横糸を織込んで紬織にするという意味があります。介護も相談も、人と人の関わり。介護とこころの相談は、糸を織るように、その関わりをていねいにつむいでいきたいと思ひ、この名前にしました。

まず今回はつむぎ手である相談員から自己紹介です。人となりを知って頂けたらと思います。



●相談員の自己紹介●

吉田 圭子 (よしだ けいこ)

社会福祉主事任用資格・社会福祉士

信州安曇野で生まれ、東京の下町で育った団塊世代です。母の介護時に介護当事者の会（在宅ケアを良くする会）の世話人をして10年過ぎました。現在、94歳になる夫の母の介護で介護保険利用中。趣味は園芸です。

相談日：毎週水曜日（10:00～16:00）6階相談室

池上 諄一 (いけがみ じゅんいち)

介護福祉士・認知症ケア専門士

介護者として12年、利用者の笑顔を求めて充実していました。しかし、予期せず介護を受ける立場になって障害を持った私の生き方に理解を得られず、歯がゆく感ずる事が多々あります。改めて、介護を受ける立場からも、「介護」を一緒に考えたいと、思っています。

相談日：毎週水曜日（10:00～16:00）1階体験コーナー

神谷 和夫 (かみや かずお)

介護福祉士・介護支援専門員

今年の二月に喜寿を迎え、名実ともにちゃきちゃきの年寄りとなりました。企業を定年退職後に、ふとした切っ掛けで入学した福祉専門学校を振り出しに、介護現場に身を置いての、あっという間の15年でした。これからも介護を必要とする仲間（利用者）の生活のパートナーとして頑張っていくつもりです。

相談日：第3土曜を除く土曜日（13:00～16:00）1階体験コーナー

面接でも、お電話でもお話を伺っています。介護にまつわるどんなことでも、ご相談ください。

ご予約・ご相談 TEL04-7165-2886（受付）

（上記以外でもお電話での相談日予約ができます。）

〒270-1151 我孫子市本町3-1-2 けやきプラザ6階 / JR我孫子駅南口1分